



シポテックス特殊反応型無機質系塗材工法 遮熱・断熱・防水・保護・美装工法

# シポテックス クール工法 シート防水向け仕様





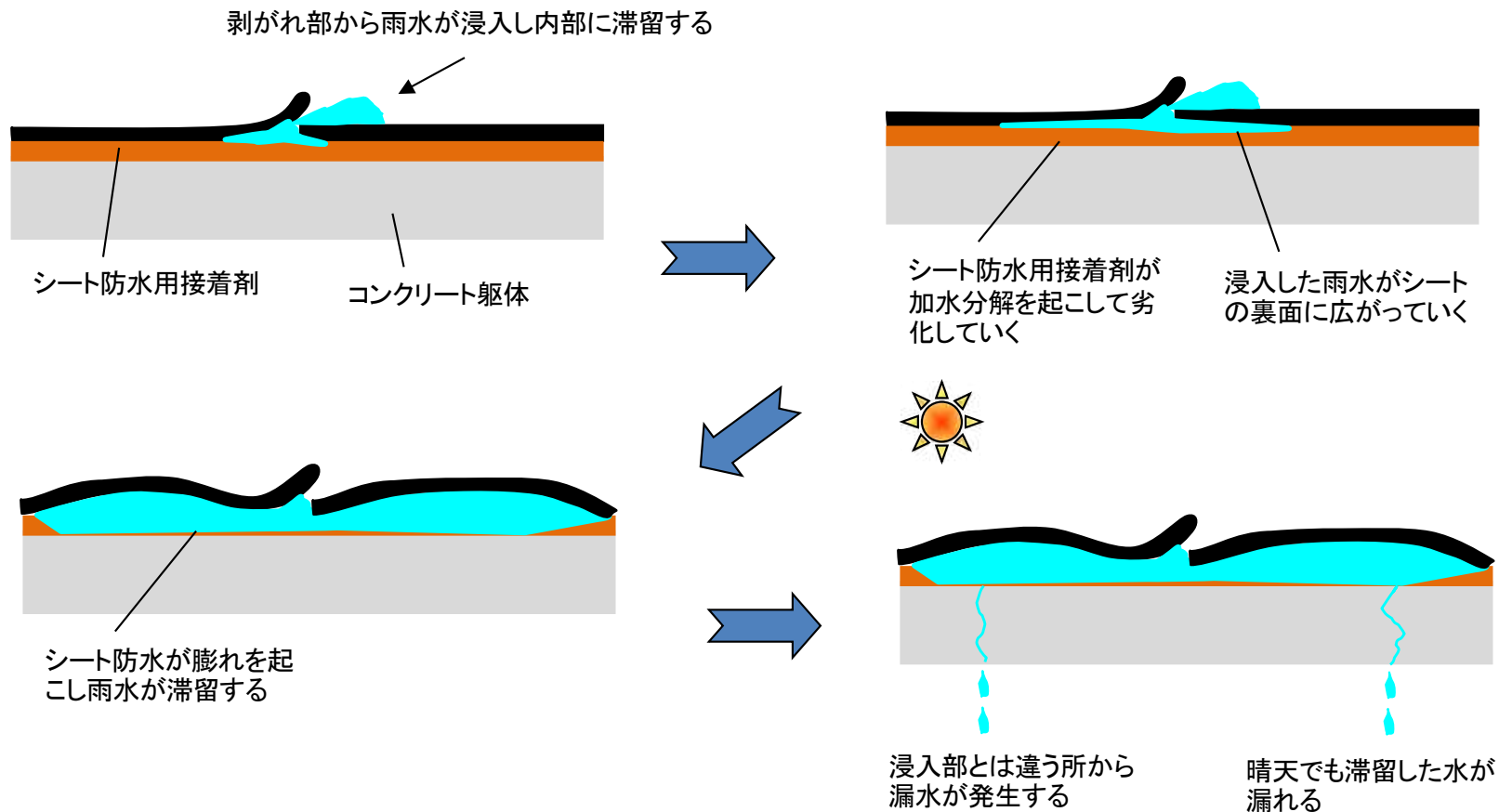
シート防水は建築物の屋根に防水層として施工できる技術として確立された施工方法であり、日本国内外全土に広く普及している一般的な防水工法です。



しかし、シートを貼り合わせる工法である以上、張り合わせ部や役物回りの不具合による雨漏りの発生は避けられない問題です。



シート防水の剥がれ部から雨水が浸入し滞留することで、  
思わぬ所から漏水が発生したり、晴天なのに溜った水が  
漏水を起こすといった症状を引き起こします。





防水シートの継ぎ目は防水テープを用いて補強し、雨水の侵入を防ぎます。







水が滞留している部分は切開し、乾燥させた後、再度貼付し、防水テープで補強します。





また、防水層の保護に塗料を塗ることがありますが、残念ながら耐久性に問題があり、数年で劣化し、保護膜として機能しなくなります。



その為、表面が劣化し、細かいひび割れが多数発生し、そこから雨水が浸入し、雨漏りが発生します。



シポテックス クール工法はこれらのシート防水の問題を解決  
できます。

シポテックス クール工法は省エネルギー性能だけでなく、防水  
機能や、防水巻材の保護膜としての性能も併せ持っています。

高弾性ベースが防水巻材に密着し  
防水や保護膜として機能します



高弾性ベースは折り曲げや  
伸縮に追随します

JIS A 6021 建築用塗膜防水材料

また、ローラーまたは吹付による施工なので、シート防水材料  
とは違い継ぎ目のないシームレスな無機質系塗膜防水が  
実現できます。





無機質系高弾性のシポテックス クールベースは専用の機械である日本のイトウ式マイティスプレイヤーという高容量高圧ポンプにより施工を行いますので、高能率で均一な上質の防水塗膜が得られます。また、機械施工なので手作業による施工よりも工期を大幅に短縮できます。



材料を製造販売するのみではなく施工方法までトータルシステムをご提案させていただきます。



高さ100m  
横300mまで  
1台で2本取りで  
吹付可能

吐出量  
34リットル/min





## シポテックス クール工法は防水・保護機能だけでなく 遮熱断熱・省エネルギー性能も持ち合わせています。

アスファルトシート防水材へのシポテックス クール工法施工現場表面温度実測値

Cプライマー施工後  
31.2℃



未施工部  
40.3℃



午前9時頃

EEベース施工後  
29.3℃



未施工部  
42.0℃



午前9時頃

トップコート施工後  
34.3℃



未施工部  
61.6℃



午後1時半頃



## 施工後の表面温度の測定状況を詳しく見てみると



①

温度計を表面に近づけていきます。気温は約36~37°Cです。



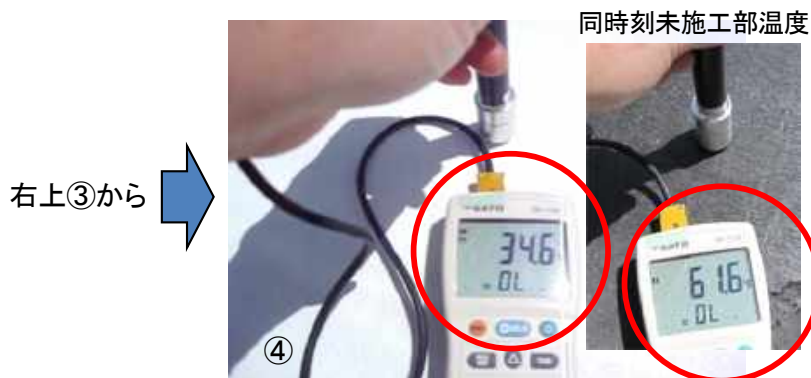
②



③

温度計を表面に当てるとすぐに2°C程度下がります。

左下④へ



34.6°Cまで下がりました。  
未施工部との温度差は約27°Cあります。



⑤

温度計を離すと気温の方が高いので温度が上がっていきます。



⑥

**シポテックス クール工法**を施工すれば未施工部と比較して表面温度が約27°Cも下がり、屋根の蓄熱を防ぐことが分かります。

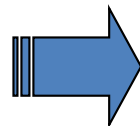


## シポテックス クール工法のシート防水材への施工の利点

- ① シート防水層の劣化を防ぎ、シート防水材を保護します。
- ② 防水性能を持った均一な高弾性塗膜により、継ぎ目の無い防水層が得られます。
- ③ 太陽光の熱を遮断し、屋根材の温度上昇を抑え、輻射熱の放出を減少させ、室内温度を下げ、冷房電力を削減し、CO<sub>2</sub>排出量の抑制に貢献します。
- ④ 専用の高容量高圧ポンプ・イトウ式マイティスプレーヤーによる施工で均一で上質な無機質系防水塗膜が得られ、工期の短縮も可能です。

施工前

防水層の劣化  
雨漏りの発生  
室温の上昇



機械による  
短期施工  
均一な塗膜



施工後

防水層の保護  
雨漏りを止める防水性能  
室温を下げる遮熱断熱効果



シポテックス各種商品のお問い合わせは

## 株式会社 ひよこサービス

〒921-8817 石川県野々市市横宮町13番  
30号

TEL 076-220-6179 FAX 076-220-6179

E-mail [info@hiyokoservice.co.jp](mailto:info@hiyokoservice.co.jp)

URL <https://www.hiyokoservice.co.jp>

この資料の著作権は有限会社伊東産業が保有しています。  
資料の内容の無断転用は禁止します。